

北海道公民教育学会令和6年度第3回研究大会の開催要項（最終案内）

大会テーマ：「変化する社会に必要な資質・能力を育む公民教育の在り方」

～ 「公共」と「探究」の授業改善を通して考える ～

〔趣旨〕

本大会は、高等学校において「新教育課程が完成年度」を迎えていることを踏まえ、新科目「公共」の改善方策を検証するとともに、「公共」とそれに続く「政治・経済」「倫理」や「探究」学習の進め方を考察し、「次年度の教育課程」の改善・充実に向けて生きて働く検討の機会にしたいと思っております。

また、社会の変化は一層激しくなっており、経済ではグローバル化の行き詰まりや格差拡大の問題が顕在化し、政治では独裁（権威主義）国家の台頭や各国における両極政党の躍進、倫理ではSNS社会において主体的でよりよく生きる人間としての在り方生き方の模索などが大きな課題となっています。さらに、私たちの北海道は人口減少・少子高齢の先進地として、地域の持続可能性、ウェルビーイングやエージェンシーなどを追求することが、喫緊の課題となっています。こうした中で「平和で民主的な国家・社会の有為な形成者を育む」ためには、公民教育の果たす役割が一層重要になっており、高校「公民」は中学校や大学、地域社会の関係機関等と協働を深め授業改善を目指すことが重要です。

本大会では、VUCAの時代にあって「変化する社会に必要な資質・能力を育む公民教育の在り方」を研究テーマとして、参加者相互の教育研究と実践交流を行うとともに、「理論と実践の往還」を通して課題解決型の研究大会を目指します。

1 期 日

令和6年（2024年）10月5日（土）

2 会 場

北海商科大学2号館5階 多目的ホール

札幌市豊平区豊平6条6丁目10番地 TEL (011)841-1161（代）

（会場は地下鉄東豊線「学園前」駅4番出口と直結しています）

※学内駐車場は利用できませんので、公共交通機関のご利用をお願いします。

3 主 催

北海道公民教育学会

4 後 援

北海道教育委員会、札幌市教育委員会、北海道高等学校長協会、北海道私立中学高等学校協会、北海道高等学校政治経済研究会、北海道高等学校「倫理」「公共」研究会、北海道高等学校教育研究会地歴公民部会

5 日 程（予定）

9:20 9:50 10:05 12:15 13:15 14:15 17:00 17:10

受 付	開 会 式	自由研究発表	昼 食 (総会)	基調講演	シンポジウム	閉 会 式
--------	-------------	--------	-------------	------	--------	-------------

6 自由研究発表（発表20分・質疑応答10分）

(1) 第1分科会 ～教科「公共」の改善・充実を目指して～

①公共における学習履歴を活用した授業デザインと探究的な学びに向けて

久 井 秀 高（北海道登別青嶺高等学校）

②共通テスト「公共」への準備と実践

小 玉 拓 誉（北海道八雲高等学校）

- ③オホーツクの小規模高校におけるグローバル人の育成を意識した「公共」の実践
杉山拓哉（北海道置戸高等学校）
- ④高等学校公民科「公共」における概念を手掛かりに考察する力を育成する授業開発
－ 「水俣病の問題」とプラトン『国家』篇（第一巻）を教材として －
佐藤克宣（北海道札幌南高等学校）

(2) 第2分科会 ～公民教育の改善・充実を目指して～

- ①SNSでの『詐欺広告』について考える － 自分の意見を交流しよう －
兼間昌智（札幌大学）
- ②アクティブ・ブック・ダイアログを取り入れた授業実践
照本健（北海道静内高等学校）
- ③公民科教育における教師の当事者性と多様性
菅野真文（北海道函館中部高等学校）
- ④地球的課題を題材とした地歴公民連携の授業開発
－ 地理総合・歴史総合・公共の授業内容の役割に注目して －
菊地達夫（北翔大学）

7 総会(12:15～12:30) ※会員のみ

8 講演(13:15～14:15)

演題：「変化する社会の形成者を育てる公民教育のあり方」

桑原敏典氏（岡山大学教授・日本公民教育学会副会長）

9 シンポジウム(14:15～17:00)

テーマ：「変化する社会に必要な資質・能力を育む公民教育の在り方」

～ 「公共」と「探究」の授業改善を通して考える ～

コーディネーター：堂徳将人（北海商科大学学長・北海道公民教育学会会長）

コメンテーター：桑原敏典（岡山大学教授・日本公民教育学会副会長）

：桐谷正信（埼玉大学教授・日本公民教育学会副会長）

シンポジスト：塙浩伸（北海道釧路湖陵高等学校長）

「高校公民科における教科等横断的な学びの在り方」

～ 「公共」における教科等横断的な学習活動の取組～

松澤剛（市立札幌開成中等教育学校教諭）

「「よく在り続ける」ための「公民としての資質・能力」を育む
探究学習」

柚原航太（北海道白老東高等学校教諭）

「公民科「公共」における教科横断の可能性」

～ 公共 × 総合的な探究の時間～

10 大会参加申し込み

次の方法によりお申し込みをお願いします。

(1) Google フォームによる申込

<https://forms.gle/r481s9T7mhdSFrXU8>

※上記 URL 又は、QR コードを参照し、申込フォームよりお申し込みください。

(2) 申込期間：令和6年8月5日（月）～9月27日（金） 締切

※なお、Googleフォームでの申し込みができない場合は、事務局担当までご連絡ください。



(3) 参加費

大会当日、お支払ください。

(4) 昼食の手配（幕の内弁当（代金1,000円）

お弁当の予約販売をいたします。ご希望の場合のみ、お申し込みください。当日のキャンセルにつきましては、ご容赦ください。なお、当日、大学食堂は休業しておりますが、大学周辺にはファミレスやコンビニなどがあり、学内に飲食会場を用意します。

11 参加費

会員 1,000円 一般（非会員） 3,000円

※当日入会される方も参加費は1000円に割引されます。受付でお申し出ください。

12 懇親会

お誘い合わせの上、是非ご参加ください。なお、ご参加は任意ですが、当日のキャンセルにつきましては、ご容赦ください。

日 時：令和6年10月5日（土）18:00～20:00

会 場：DOIGT（ドワ）

札幌市中央区南4条西3丁目すすきのビル2F TEL 011-530-0123

地下鉄南北線すすきの駅から徒歩1分以内。NIKKの看板のビル2F。

参加費：4,500円予定（オーダーバイキング2時間食べ飲み放題コース）

13 会員募集

本会では、会員を募集しています。会員の資格は北海道の学校（高等学校や大学、小中学校、教育委員会など）に勤務する方をはじめ、学生（大学院生）、教育関係者など、本会の趣旨に賛同される方を広く対象とします。年会費は2,000円です。

会員は、本学会研究紀要への投稿や研究大会等での発表の機会を得るとともに、研究紀要を配本いたします。また、会員間の情報共有、教育研究情報や授業資料の交流などに参加できます。また、研究大会へは、参加費3,000円のところ1,000円で参加できます。年会費2,000円は、研究大会当日にお納めください。なお、研究大会に参加できない方は、後日、銀行振り込みをお願いいたします。

※入会ご希望の方は、公式ホームページ (<https://www.dokomingakkai.com/>) 学会加入ページからお申し込みください。

14 お問い合わせ先

北海道公民教育学会

事務局長 志田 光瑞（北海道札幌北陵高等学校）

〒002-0857 北海道札幌市北区屯田7条8丁目5番1号

TEL(011)772-3051 FAX(011)772-3052

E-mail dokomingakkai@gmail.com